

「16世紀から現代の中国江南地域における医療と環境をめぐる社会史」研究会、第27回エコヘルス研究会、第3回中国環境問題ワークショップ

「雲南の環境と疾病」

- **日時** 2009年5月16日(土) 13:00-17:00
- **場所** 総合地球環境学研究所 セミナー室1・2
地下鉄烏丸線で「国際会館」下車、同駅前バス乗り場「2」から 京都バス40系統(京都産業大
学前ゆき)、または50系統(市原ゆき)に乗り、「地球研前」下車
アクセスマップ <http://www.chikyu.ac.jp/rihn/access/index.html>
- **言語** 日本語

司会：飯島 渉（青山学院大学教授）

- 13:00-14:00 周 瓊*（雲南大学西南古籍研究所教授）
雲南における「瘧（マラリア）」の変遷について
- 14:00-15:00 蔡 国喜（総合地球環境学研究所・プロジェクト研究員）
中国=ラオス国境における中国人国際流動人口の社会属性
- 15:00-15:30 休憩
- 15:30-15:45 コメント1 秋道 智彌（総合地球環境学研究所教授・副所長）
- 15:45-16:00 コメント2 門司 和彦（総合地球環境学研究所教授）
- 16:00-17:00 討論

※研究会終了後に、総合地球環境学研究所ダイニングにて懇親会を予定しております。

- **主催**
 - 1) 「16世紀から現代の中国江南地域における医療と環境をめぐる社会史」（「東アジアの海域交流と日本伝統文化の形成—寧波を焦点とする学際的創生—」平成17～21年度 文部科学省特定領域研究：代表小島 毅）
 - 2) 総合地球環境学研究所「熱帯アジアの環境変化と感染症」プロジェクト（代表：門司 和彦）
 - 3) 総合地球環境学研究所 中国環境問題研究拠点（代表：窪田 順平）
- **問合せ先：**

市川 智生（総合地球環境学研究所・プロジェクト研究員 t-ichikawa@chikyu.ac.jp）
松永 光平（総合地球環境学研究所・中国環境問題研究拠点研究員 matsunaga@chikyu.ac.jp）

* 現職：雲南大学西南古籍研究所教授（博士：雲南大学歴史系）
専門：中国西南環境史、中国西南民族地域史、中国災害史
主著：『清代雲南瘧氣與生態變遷研究』中国社会科学出版社、2007年。